

Women's Vision

研 修 会 を 開 催 し ま し た

令和6年1月18日(木)、愛知県土地改良会館において『あいち水土里ネット女性の会研修会』を開催しました。これまでで最も多い56名のみなさまがご参加くださいました。盛りだくさんのプログラムにより楽しい学びの一日となりました。

講演

『土地改良の未来を拓く多様な人材の活躍に向けて』

今求められている「新しい」農村政策は、地方への人の流れを加速化させることで多様な人材が農村に定住し、新しいライフスタイルを実現できるような組織づくりを行うものです。さらに、女性たちにとっても、農業が家事や育児に携わりながら従事できる魅力的な仕事となり、そのような職場環境を農村に作り出していく必要があります。そして、いのちを支える「食」と安心して暮らせる「環境」を未来の子供たちに手渡すことが私たちの使命です。

また、女性が活躍している組織は必ず発展しています。女性活躍は必ず土地改良の発展につながります。男女問わず誰もが活躍できる社会をゴールとして頑張りましょう！



農林水産省
農村政策部長
佐藤一絵 様

講演

田んぼアートへ
ようこそ！

水土里ネット南陽

安達直子 様



安達さまは、ご自身が働く茶屋新田土地改良区

で2011年から13年間取り組んでいる『田んぼアート』についてお話をいただきました。遠近法を使って図柄を作成していること、竹杭2400本

で輪郭を描き、それに基づいて色の異なる6種類の苗を植えることであの生き生きとした絵を表現していることを教えてくださいました。

田植えから収穫祭まで参加されたみなさまが喜んでくださることが一番のやりがい。ただ地域のスタッフさんの高齢化が進み、年々運営も大変になってきているのでボランティアとしてお手伝いいただける方がいたら、ぜひお声をかけてくださいと♡

☎ 052-302-1268 (茶屋新田 安達まで)



テーマ：「土地改良区を知ってもらうために私にできること」

会員のみなさまの強い要望により二度目のグループワークを行いました。進行は竹田笑司(?)さんです。一般の方々にはなじみのない『**土地改良区**』を広く知ってもらうためにはどうしたらよいか、5人ずつのグループに分かれて知恵をしぼりました。まずは私たち自身が土地改良区はどんな組織なのかをよく知ることを出発点として、『土地改良区が管理する農業用施設などを地域の人達に紹介する出前授業』、『地元農業者のイベント“マルシェ”などに参加』、『農業体験』、『SNSなどで広告を発信』などなどたくさんのアイデアが飛び交いました。堂々と発言する会員のみなさまにレベルアップを感じたひとときとなりました。



ご報告

令和6年1月24日開催の水土里ネット役員研修会において『**あいち水土里ネット女性の会の活動報告**』をしました。女性の会は設立から3年が経過しましたが、まだまだ認知度が低いと感じています。このたびの報告は、土地改良に関わる多くのみなさまに女性の会を知っていただく良い機会だったと感じています。女性の会の設立意義や活動の歩みについて報告し、女性の会に関わって感じたことについて3名のメンバーから発言してもらいました。

女性の会の様々な経験で、土地改良の仕事により深く理解することができた

中村明美さん

女性の会の仲間との交流は、メンタル面の大きな支えである

橋本朱美さん

女性の会で築いたネットワークは、知識の向上と仕事へのモチベーションアップにつながっている

今枝愛子さん

★役員研修会に参加したみなさまのお声★
(アンケート結果から)

- ・女性参画で土地改良区の世界に変化がもたらされるのを期待している。
- ・活動内容及びその活動を通じて感じたことなどを聞いて、女性の会に対する理解を深めることができた。

お知らせ

あいち男女共同参画財団の広報誌『ウィルプラス』104号(3月発行)に「**あいち水土里ネット女性の会**」の紹介記事が掲載されました。これは県内で活躍する団体にスポットを当て、その活動を紹介するというものです。会員のみなさまもぜひご覧ください。

こちらのURLからどうぞ ⇒ <https://www.aichi-dks.or.jp//publication.html>

「あいち水土里ネット女性の会」事務局
水土里ネット愛知 総務部総務課